

自信をもって生きたい



上井ひなのさん
(御祓中1年)

Kamii Hinano

金泉では、いろいろな人たちが積極的に英語で話しかけてくれ、ホームステイ先の家族も優しく接してくれたので、とてもうれしかったです。金泉の中学生は、たくさんの方がいる場所でも、知らない人とも、積極的に自信を持ってコミュニケーションしていたのですごいなあと思いました。

今でも電子メールをしていて、学校のことなどを相談することもあります。学級委員に立候補することを相談したときも、「勇気があるからきっとなれると思うよ」と励まされ、自信がつかれました。

これからは自分の言いたいことをちゃんとと言える人間になりたいと思います。

外国のイメージが変わった



松本 実人さん
(能登島中3年)

Matsumoto Minori

今までは外国に対していいイメージがなく、外国に行くのが消極的でした。今回の交流をする前は、同じ人間なのに話すのが怖かったけど、自分が一生懸命伝えようとすれば、相手も一生懸命聞いてくれ、ちゃんと気持ちを伝えることができました。

金泉へ行ったときは、ほとんど言葉が話せず自分に自信がなかったので、もう少し英語が話せるようになりたいと思います。

今回初めて海外を経験して外国人との交流はもちろん、日本人とももっと仲良くしたいと思うようになりました。外国や世界に対する夢が現実のものとして広がるようになったように思います。

積極性を見習いたい



宮田 朋人さん
(中島中3年)

Miyata Tomohito

韓国でのホームステイが印象的で、少し勉強していった英語と韓国語が相手に伝わったのがうれしかったです。

自分は恥ずかしくてなかなか積極的になれませんでした。韓国の人は積極的でした。でも、今は自分も少しは変わったように思います。今まで話しかけたことがなかった人にも自分から話しかけることができるようになったからです。

言葉が違っても、自分の思いが通じることがわかり、人と人がコミュニケーションをすることが大切だと感じました。

これからは韓国の中学生を見習って、何でも積極的に取り組んでいきたいと思っています。

参加した中学生や、交流にかかわった人たちに話を聞いた。

夢は日本との外交



キム・ソヒョンさん
(韓一女中3年)

김 소 형

御祓公民館での相撲力士との対話と交流体験が一番記憶に残っています。今まで本や映画、ドラマを通して日本をとても良くない民族と思っていましたが、今回の交流を通して日本人が私たちと似たところも多いことを知り、特に青少年は過去の良くない出来事に執着して悪い感情を持つ必要はないと思うようになりました。また、訪問団学生代表として強い自負心を持つようになりました。

私の夢は外交官ですが、今回日本を訪問しながら“将来必ず外交官になるぞ”という決意をすることができました。日本語を一生懸命勉強して日本との外交に携われたらと思います。

親近感が生まれた



キム・ギヨンソンさん
(韓一女中3年)

김 경 서

七尾での多くのプログラムはみんな良かったけど、ホームステイをした家庭で受けた親切と家庭的な雰囲気や記憶に残っています。韓国では入試勉強に重点をおき、伝統文化を学ぶ機会が少ないけど、七尾では中学生が太鼓をたたいたり、祭りに参加したりして伝統文化をたくさん学んでいるように感じました。

外国(特に日本)の歴史と文化に対して多くの関心を持つ契機になったので、機会があれば七尾市に旅行したいです。今回の交流事業への参加を通して日本を親近感のある国として考える機会になりました。

日本の見方が変わった



イ・ヒョングンさん
(金泉中3年)

이 형 군

ホームステイをした家庭から特別な思い出をプレゼントされました。韓国では放課後のクラブ活動がなく、日本の中学生がいろいろなクラブ活動を通して韓国では見ることが難しいスポーツや特技教育を自律的な雰囲気の中で受けているのが特にうらやましかったです。

今まで日本の文化に対して否定的な考えが多かったけど、今回の交流を通して肯定的なものに変わりました。日本に対して多くの関心が生まれたし、大学進学時、日本に留学するぞという目標ができました。

冬休みになったら、友達と一緒に七尾を訪れたいと計画しています。

視野を広げ、柔軟に



朝日中学校
沢田 祐一 校長

Sawada Yuuichi

実際に現地へ行かないとわからないことは多く、その経験の差は大きいと思います。私自身、初めて海外を経験し、「外国人＝宇宙人」のようなイメージがなくなりました。

自らの体験を通して、自分と外国人を比べ「あいまいな日本人」を自覚できたと思います。また一方で、外国へ出ることで日本の良さを再認識できたのではないのでしょうか。生徒にはもっと視野を広げ、柔軟に世界を見られる人間になってもらいたいと思います。

今回の交流を通じて、日本の生徒同士が年齢や学校を超えて親しくなれたことも、大きな成果の一つだったと思います。

表現力の大切さを実感



七尾東部中学校
高瀬 和義 校長

Takase Kazuyoshi

交流事業の一番の効果は、国際的視野に立てること。日本人は人前であまりしゃべれずコミュニケーション不足。コミュニケーションの大切さを身をもって実感したと思います。生徒にとって言葉が通じなかったことは大きなストレスであったに違いありません。しかし、言葉が通じなければ、身振り手振りしかなく、そこで表現力が問われます。異国の人間と触れ合うことで、表現力を養えることは間違いありません。

自分たちと「違う」ことを知ることは、必ず将来につながると思います。生徒からも保護者からも「参加して良かった」という声を聞き、成功を実感しました。

意識の違いに驚き



七尾市受け入れ家庭
安田直道さんの母
安田 令子さん

Yasuda Reiko

2人の金泉の中学生を受け入れ、将来の自分の進路についてしっかりとした考えを持っている事に感心しました。自分の進むべき道へ向かって、学業に専念していることはすばらしく、頼もしく思った反面、自分の息子には今しかできないことを経験し、たくさんの人と出会い、コミュニケーションのできる人間になってほしいとも思いました。

日本語での会話がちゃんと成立し、積極的に会話してくれる金泉の中学生の姿には感心させられました。日本の子どもたちとの意識の違いは大きく、この意識のずれは、国際的に大きなずれを生じているのでは？と少し不安も感じました。

海を越えた心の絆
七尾市金泉市中学生交流

Interview インタビュー

日本は未来の同伴者



事務局として
事業全般にかかわる
ソン・ギドンさん

송기동

姉妹都市間の文化的共通点を確認し、未来の主演である青少年たちが一緒に共感する交流を通し、韓国と日本が過去ではない未来の同伴者としてともに前進しなければならないという認識を植えつける契機になりました。

七尾市のプログラムはどれも素晴らしく、中でもホームステイを通して家庭文化を体験できたこと、相撲力士との交流体験が一番記憶に残っています。また、海岸都市としての特徴を生かしたボート体験や、朝日中学校でのスポーツ交流も特色のある体験でした。

今後も毎年青少年交流行事が続けられることを希望します。

お互いの理解と尊重を



通訳として参加
濱和枝さん

하마가즈에

日本国籍ですが、韓国人の夫と結婚して韓国に住んでいます。金泉の文化院（日本の公民館のようなところ）で日本語を教えている関係で、今回参加させてもらいました。

今回の交流を通して子どもたちが得たものは生涯忘れることができず、人としての器を大きくする貴重な経験になると思います。子どもたちの姿を通して大人にまで影響を与えられることにも驚きました。韓国では協調したり、連携したりすることが難しく、七尾市のチームワークが素晴らしかったです。歴史も含めてお互いを正しく理解し、尊重し合うことが今後重要だと思います。

交流がもたらせた力



金泉市受け入れ家庭
イ・ヘジユさんの母
ユ・ミンソンさん

유미선

今回の交流を見守りながら韓国であれ日本であれ、やはり子どもたちは純粋で清らかだなあと感じました。大人たちは政治的であったり国家的な利害関係の影響を受け対立したりしますが、子どもたちは明るく肯定的で見ていても気持ち良かったです。

私自身も言論や過去の話ばかり伝え聞き、日本や日本人に対してよくない思いを持っていましたが、韓国と日本の関係に対する肯定的な考えに転換される機会になりました。特に娘が高校進学について外国語高校日本語課に進むと言いつくくらい、今回の交流が私と娘に与えた力は大きかったです。